

# 写真で振り返る 所沢市のあゆみ 1990~2000年代

元号が昭和から平成となり1990（平成2）年には人口も30万人を超えました。所沢市民文化センター ミューズや女性センター「ふらっと」（現：男女共同参画推進センター ふらっと）ができたのもこの頃でした。

- 1990（平成2年）
  - 市制施行40周年目に人口30万都市となる
  - 所沢市平和都市宣言を制定
- 1991（平成3年）
  - 平成3年度当初予算総額が1000億円を超える
- 1992（平成4年）
  - 中国江蘇省常州市と姉妹都市締結
- 1993（平成5年）
  - 市民武道館／所沢航空発祥記念館（県営）オープン
  - 所沢市民文化センター ミューズ オープン
- 1994（平成6年）
  - 埋蔵文化財調査センター オープン
  - いきものふれあいの里センター（県営）オープン
- 1995（平成7年）
  - 女性センター「ふらっと（現：男女共同参画センターふらっと）」オープン
  - 所沢・飯能・狭山・入間の4市で大規模災害時の相互応援、市立図書館の相互利用協定を締結
- 1996（平成8年）
  - 国道463号所沢入間バイパスの供用開始
  - 中富南コミュニティセンター／新水道庁舎完成
  - 市長等が渡米し、基地の全面返還を米国政府に要望
  - 所沢・東村山・清瀬・東久留米・新座の5市で大規模災害時相互応援協定を締結
- 1997（平成9年）
  - 全国で初めて、ダイオキシン類規制条例を制定
  - 水道通水60周年を記念して「ところざわWATER」発売
- 1998（平成10年）
  - 韓国京畿道安養市と姉妹都市締結
  - 市内循環バス「ところバス」運行開始
  - 保健センターオープン
- 1999（平成11年）
  - 生涯学習センター オープン
  - 「ダイオキシン規制条例」を施行
- 2000（平成12年）
  - 市がISO14001の認証を取得
  - 市制施行50周年（シンボルマーク誕生）
- 2002（平成14年）
  - 特例市へ移行
- 2003（平成15年）
  - 東部クリーンセンター オープン
- 2004（平成16年）
  - 新たな市民体育館がオープン
  - 「彩の国まごころ国体」成年男女9人制バレーボール競技を開催
- 2007（平成19年）
  - 市の人口が34万人を超える
- 2008（平成20年）
  - 「彩夏到来08埼玉総体（インターハイ）男子バレーボール、バドミントン競技を開催
- 2009（平成21年）
  - 生涯学習推進センター オープン



## 所沢シティマラソン

市制施行40周年を記念して第1回所沢シティマラソン大会が開催されました。現在は毎年開催される恒例行事となり、そのコースも狭山湖や西武ドームの周辺など、市内名所の景色も楽しめる大会となっています。令和元年度には第30回大会を迎えました。



▲ 第6回所沢シティマラソン

## 姉妹都市締結

常州市（中国）・安養市（韓国）と姉妹都市締結をしました。現在も、隔年での市民訪問団の派遣や、両市からの行政視察団等の受け入れを行い、市民、行政ともに交流が続いています。



▲ 常州市との姉妹都市締結調印式



▲ 安養市との姉妹都市締結調印式

## ところざわの水を製造

水道通水60周年と80周年を記念して、市内の地下300mからくみ上げた水を充填した「ところざわの水」を製造しました。

市制施行70周年となる令和2年には、全国地方公営企業初となる紙パックの「ところざわの水」を製造しました。



水道通水60周年記念 スクール缶の「ところざわWATER」  
水道通水80周年記念 ペットボトルの「ところざわの水」  
市制施行70周年記念 紙パックの「ところざわの水」

## わたしたちが見る お兄さん・お姉さん のアルバム



お兄さんやお姉さんが育ってきた年代の所沢では、様々な施設がオープンしたんだね。それによってわたしたち市民の生活がさらに豊かになっていったんだ。

お姉さんの話だと、その中でも特に印象深かったのが社会科見学で行った東部クリーンセンターの完成なんだった。ごみを安全に処理しながら、環境負荷を減らして資源を再利用しているから、所沢が環境によりやさしいまちになる始まりでもあったんだよね。

また、所沢のまちがこれまでよりも更に活気づき始めたのもこの頃だったみたい。所沢市民文化センター ミューズが建てられて、いろんなアーティストがイベントをするようになって、所沢の文化活動の中心施設として今も役割を果たしているよね。

あと、お兄さんが忘れられないのが、西武ライオンズ球場が西武ドームとなって生まれ変わったことだそう。壁がない自然共存型のドームは珍しくて、早速紅白戦の初試合で、松坂大輔投手の登板を見に行ったら懐かしそうに話してくれたよ。

## 所沢市民体育館 オープン

広大なメインアリーナの天井には埼玉県産の杉無垢材がふんだんに使われエコと美しさを両立。



▲ 同館メインアリーナ

## 「ところバス」運行開始

2020（令和2）年現在は全4路線6コースが運行中。



## 西武ライオンズ球場から西武ドームへ

1997、1998（平成9、10）のシーズンオフにドーム化工事が行われ、1999（平成11）シーズンから半ドーム型の球場に。自然共存型のドームで、場内でも心地よい風を感じられます。

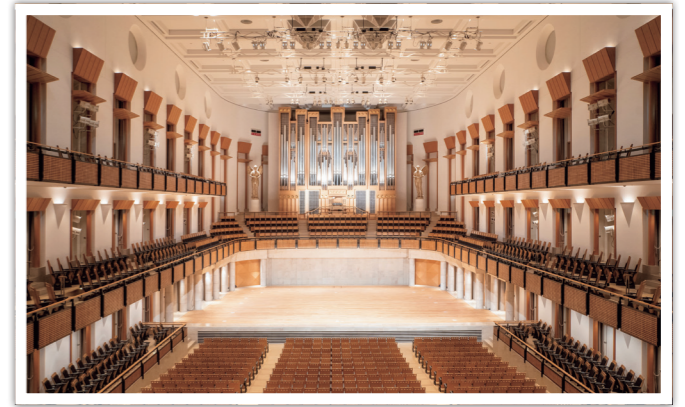
## 東部クリーンセンター完成

周辺に広がる武蔵野の自然と調和した施設。焼却施設にダイオキシン類などを大幅に取り除く設備を備え、安全に処理が可能に。ごみ焼却時に発生するエネルギーで発電を行い、環境保全にも配慮。



## 所沢市民文化センター ミューズ オープン

日本最大級のパイプオルガンを備えた アークホール（大ホール）では、最高の音質と音響が楽しめます。



## 所沢航空発祥記念館 オープン

所沢から発展していった航空の歴史や飛行機の実機の展示など航空に関わる情報や知識を楽しく幅広く学ぶことができます。



▲ 所沢航空発祥記念館

この時代は人口が安定し、福祉・環境・文化など、市民一人ひとりの暮らしをより良くしていこうという取り組みに重点が置かれていたんだ。

